

学園だより

太白山

(令和8年度 第1号)

宮城県さわらび学園

〒982-0215

仙台市太白区旗立二丁目4番1号

TEL: 022-245-0333

FAX: 022-245-0515

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sawarabi/>

学園ホームページもご覧ください

## 新年度ごあいさつ

園長 小山

本年4月より園長として赴任いたしました。以前に3年間、学園での勤務経験はあるものの、いろいろなことが大きく変わっていることを実感し、時の流れの早さを改めて感じております。月並ではありますが、子どもたちはもちろんのこと、普段よりご支援をいただいている関係者の皆さまや職員が、「事故・怪我がなく、安心・安全に生活できる施設」を目指してまいりたいと考えておりますので、今後ともどうぞよろしくお願いたします。

さて、今年度の私自身の目標として子どもたちに伝えたことに触れておきたいと思います。

赴任後間もなく、子どもたちには「あせらず一歩ずつ進むこと」、「周りの人を大切にすること」、何よりも「周りの人への感謝の気持ちを忘れないこと」と、話しました。

急いで結果ばかりを求めることなく、何事にも一つずつ、着実に、毎日の小さな努力を積み重ねることが必ず自分の力になるということを意識して生活してほしいと思っています。

加えて、「周りの人を大切にすること」、「周りの人への感謝の気持ちを忘れないこと」を実践・体感してほしいと考えています。学園内の生活だけではなく、この先においても、自分一人だけでは生活できないということを理解し、ともに暮らす子どもたちを大切に、応援してくれている関係者の皆さんが支えてくれているということを忘れずに、感謝の言葉や行動を自分から発信できる人となって欲しいという願いがあります。感謝の言葉を素直に言えるようになれば、きっと周りからも信頼が得られ、応援される人になるはずですので、我々学園職員も子どもたちとともに感謝の気持ちを意識した生活を行い、しっかりと支えてまいります。

最後になりますが、子どもたちの成長には周囲の大人が同じ方向を向いて支えていくことが大切だと考えております。保護者の皆さまには、日頃より施設運営にご理解とご協力をいただいておりますが、今後とも子どもたち一人ひとりの成長を見守りながらご支援・ご協力いただきますよう、どうぞよろしくお願いたします。



## 『日課』をこなすことの大切さ

仙台市立人来田小中学校旗立分教室  
教頭 堀部

旗立分教室の教頭として、人来田中学校、小学校の両校長先生の御指導の下、分教室の先生方、そして、さわらび学園職員の皆さんと力を合わせて分教室の運営を行ってきた。その中で「福祉」と「教育」の連携の大切さを常に感じている。

子どもたちは、さわらび学園で生活する中で日々『日課』をこなしている。掃除、畑作業、グラウンドの草むしり、学習やスポーツ活動まで、繰り返し行っている。私は、この『日課』をこなすことが、子どもたちの成長に大きく関わっていると感じている。

私は長年、剣道部の顧問として生徒の指導に当たってきた。その中で、初心者から剣道を始めた生徒でも、高い目標を立て、自分に負けることなく努力を続けることで、全国大会出場を果たすなど、生徒の可能性には常に驚かされてきた。そんな中、ある学校に転勤してすぐ、剣道部員に目標を聞くと、「東北大会に行きたいです！」と話された。剣道初心者の集まりで、前年度は区大会で敗退していることを知っていた私は「東北大会出場は決して簡単なことではないですよ。みんなにその覚悟はありますか？」と確認すると、キラキラと目を輝かせて「ハイ！」と元気のいい返事が返ってきた。私もすぐに覚悟を決め、一年後の東北大会出場に向けての指導の第一歩として、子どもたちに「では、今すぐに武道館の玄関の靴をそろえよう。そして、毎日欠かさずに靴をそろえよう。」と伝えた。子どもたちは「そんなことで東北大会に出られるんですか？」と聞くので、「じゃあ、だまされたと思って毎日やってみて。」とだけ答えた。子どもたちから聞いたこれまでのメニューを引き継ぎ、あえて大きく変えることはしなかった。私は毎日子どもたちと一緒に汗を流しながらも、玄関の靴にだけは注意を払った。それから何日、何週間、何か月経った後も武道館の靴は毎日きれいにそろえられていた。私は武道館に行く度に、その靴を見ながら子どもたちの本気を感じていた。あの日、子どもたちは「そんなことで…」と言っていたが、実は「そんなことで…」ではなく、「そんなこともできないのに東北大会出場など叶わない。」ということ伝えたかったのだ。もちろん、その子どもたちは技術、精神力、全てにおいてぐんぐん成長し、最後には目標であった東北大会出場を叶えたのである。

さわらび学園にくる子どもたちの背景や入所理由は様々である。しかし、それらの課題を克服するための特効薬などはない。ひたすらに自分自身を見つめ、『日課』をこなすのである。学園の子どもたちにも『日課』に対して、「そんなことで…」と考えるのではなく、「そんなこともできないのに自分の課題など克服できるはずはない。」と考えてほしい。そうして繰り返した日々の積み重ねにしか、自分を変えることはできないのだと思う。もちろん、くじけそうになるときもあると思うが、そんなときにこそ分教室や学園をはじめとする身近な大人たちに、たくさん頼りながら日々成長してほしいと願っている。

## 変化の時期を迎えて

心理療法担当職員 佐藤

年度替わりは「変化」の時期です。子どもたちは卒業や進学、職員の異動など多くの変化を経験します。落ち着かなくなる子、怒りっぽくなる子、何事もないかのようにやり過ごす子など様々です。学園の子どもたちが変化に適応するのは、周りが思う以上に大変なようです。

背景には、家庭、学校、友人関係などで大きな変化を体験し、未消化なまま現在に至っている影響があるようです。説明や予告がないままに突然の別れを経験した子どもも多くいます。不満、怒り、混乱、自責感など様々な感情を抱え、事実を誤解している場合もあります。子どもたちがこれから訪れる出会いや別れを良い経験にしていくために、寮職員、家族支援担当、心理士がチームなり、安全な場で一緒に過去を整理していく支援に力を入れていきたいと考えています。

# ☆ 春の学園行事 ☆

## ☆ 入学を祝う会 ☆



### 【入学を祝う会とは…】

さわらび学園に入所している新中学1年児童を対象にした、入学式に類似した会です。学園職員や分教室職員の出席はもちろん、児童の保護者や児童相談所職員にも出席していただいています。

4月7日、入学を祝う会を行い、今年度から新中学1年生になる2名の児童が出席しました。

つい先日まで小学校6年生だった児童が中学校の制服に袖を通し、緊張した面持ちで式に臨む姿は立派でした！

会の後、分教室の教室にて本児、学園職員、分教室職員、児童相談所職員で会の振り返りと共に、今後の抱負等について話し合いました。

今回出席した、児童たちの今後の活躍に期待です！！

## ☆ お花見 ☆



4月14日、学園内でお花見をしました！今年は天候に恵まれ、ぽかぽか陽気の中で、満開の桜を見ることができました。

午前に各寮で職員と共に団子を作り、午後に各寮で作った団子を持ち寄って一か所に集まり、それを食べながら春の訪れを肌で感じた一日でした！！



## 🎏 春の運動会 🎏



4月28日、新任職員や転入職員との交流を目的とした運動会を実施しました。

種目は玉入れ、ピンポン玉運び、イントロクイズの3つでした。

玉入れは職員が籠を持ち、上下に移動するようにしたため、全員玉を入れようと集中していました！

ピンポン玉運びは、おたまに入れたピンポン玉を落とさないようにし、チーム対抗のリレー形式にしました。ピンポン玉を落としても、みんなで励ます場面が多々見られました！

イントロクイズは、チーム戦にし、昭和から令和の曲をランダムに流しましたが、職員と児童が協力して正解を導いていました！

## 東北アイスクリーム協会様、江崎グリコ株式会社様からアイスクリームのプレゼントをいただきました！！

令和8年5月8日（金）、「アイスクリームの日」として、東北アイスクリーム協会様、江崎グリコ株式会社様から、パピコのプレゼントをいただきました。5月に入り暑い日が続いていたため、児童たちは喜んでいました。改めて、感謝申し上げます。



## ★令和8年度採用職員からひとこと★

今年度からさわらび学園に配属になりました岩角齋槻です。4月から児童と一緒に過ごし楽しい毎日を過ごさせてもらっています。まだ配属されたばかりとあって、覚えることが多く、子どもたちに教えてもらうことがほとんどです。子どもたちと一緒に過ごしなが、子どもたちの抱える課題に真摯に向き合っていきたいと考えております。

また、子どもたちのお手本となれるよう努力してまいります。

これからもよろしく願いいたします。

広瀬寮職員 岩角

はじめまして。このたび新規採用職員として、さわらび学園に配属されました、伊藤と申します。これまでの学びや経験を活かしながら、一日でも早く業務に慣れ、皆様のお役に立てるよう努めてまいります。新しい環境に緊張もありますが、周囲の方々とのかわりを大切にし、一つ一つの仕事を丁寧に取り組んでいきたいと考えています。

また、自分らしさも忘れず、精一杯努力してまいります。今後ともよろしく願いいたします。

すみれ寮職員 伊藤

### 【編集後記】

新年度が始まりました。今年度の春の行事は昨年度のものをブラッシュアップし、その中でも運動会は、新任職員や異動職員との交流を深められる種目を中心に実施しました。大きなトラブルなく、大人も子どもも行事を楽しんでいました。

今年も4月から徐々に夏のような暑さが続き、昼と夜の寒暖差が激しく、5月には体調不良者が続出しました。今年度は、地区野球大会が宮城県開催のため、職員と児童一同、体調を万全にして望んでいきたいと思っております。

末文になりますが、各寮の畑について触れたいと思っております。現在は玉ねぎ、じゃがいもを中心に育てていますが、毎日すくすくと成長しており、収穫の時期に児童たちがどのような反応をするのか、今から待ち遠しいです。

